

≪春日部特別支援学校の活性化・特色化方針≫

種別	知的障害	学部・ 学科	小・中・高等部	R6.5.1 児童・ 生徒数	(男) 183 (女) 83	計 266
アクセス	東武春日部駅東口より徒歩 20 分					
＜教育課程等＞						
<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア発達の観点から、小学部・中学部・高等部 12 年間を見通した段階的なカリキュラムを編成している。 ・どの学部においても時間における「自立活動」を実践し、一人一人の課題に向き合った内容を実施し、全校的に授業公開、意見交換等の研修を行っている。 ・高等部は、2 年生から生徒の課題別に教育課程を 4 つに分け、卒業後の進路を見据え、一人一人に応じた学習を行っている。(社会課程、総合課程、生活課程、重複課程) 						
＜学校行事・部活動＞						
<ul style="list-style-type: none"> ・運動会(小・中学部)、体育祭(高等部)、文化祭(春輝祭^{はるきらまつり})は、児童生徒の実行委員会の活動を中心に、日頃の学習成果を保護者・地域に向けて発表を予定している。 ・宿泊学習、社会体験学習など当日の活動だけでなく、事前・事後学習等の内容も充実させることで、生活経験の拡大を目指している。 ・高等部には部活動があり、それぞれの生徒の実態に応じて、5 種の中から選択して活動している。 						
＜家庭・地域との連携＞						
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で中断していた地域の学校との交流会等については、時期や内容等を精選して再開している。 ・高等部の「社会課程」、「総合課程」では、地域企業での現場実習を実施、「生活課程」、「重複課程」では、校内で事務、清掃などの仕事を体験する職業体験を実施している。 ・就学、入学に向けた学校公開及び学校説明会を年 3 回実施している。 ・PTA 活動の地域連携として、近隣の小・中学校 5 校と連絡会を持ち、PTA の情報交換を進めることで各学校間の相互理解を深め共生社会の構築を図っている。 						
＜進路＞						
<ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度の進路状況として、企業就労は約 1 割、福祉サービスへの通所が約 9 割である。企業就労は、物流、店舗、製造等、福祉サービスでは就労継続支援 B 型、生活介護への通所が多い。これら進路決定に向けて高等部 1 年次に校内実習を行い基本的な実習を経験し、高等部で計 5 回の現場実習を実施している。 						

2 育成方針（埼玉県立春日部特別支援学校 ～児童生徒の成長物語～）

